

第 53 回北海道高等学校世界史研究大会実施要項

1. 全体テーマ 生徒とともに語る世界史へ
2. 目的
 - ・高大接続改革や「歴史総合」「世界史探究」等、歴史教育の転換点を迎えるに際して、「教員」と「生徒」が「歴史をいかに語る」べきかについての知見を深める。
 - ・北海道内のみならず全国の歴史教育関係者と意見を交換することで、これからの時代に求められる歴史教育像を明らかにしていく。
3. 日時 令和4年度8月5日（金） 9:30～16:30
4. 会場 北海道科学大学高校 （札幌市豊平区中の島2条6丁目2番3号）
*対面とオンラインのハイブリッドで開催します。
5. 後援 高大連携歴史教育研究会・北海道教育委員会・札幌市教育委員会・北海道高等学校長協会（いずれも予定）
6. 参加費 対面 : 2000円
オンライン : 1000円
*決済はオンライン決済で行います。お申し込みいただきましたら、決済方法をメールにて連絡させていただきます。
7. 次第（予定）
 - 9:00～9:30 受付
 - 9:30～9:45 総会（北海道のみ）
 - 9:45～10:00 開会式
 - 10:00～12:30 講演・質疑
 - 講師 植村 邦彦先生（関西大学名誉教授）
 - テーマ 「マルクスから視る新しい資本主義（仮）」
 - コメント 吉嶺 茂樹先生（北海道遠隔配信センター）
 - 12:30～13:30 昼食・休憩
 - 13:30～14:45 報告
 - 15:00～16:20 研究協議
 - 16:20～16:30 閉会式
8. お申し込み <https://forms.gle/6LmyGwAXtiT7x7Nq5>または下記 QR コードによりお申し込みください。研究大会への申し込みは7月25日（月）までとさせていただきます。なお、定員を満した場合には、その時点で受付を締め切らせていただきますので、ご了承ください。

北海道スクールネットの校務系だと、フィルタにかかってしまいます。
制限のない回線ないしは、スマートフォン等でお申し込み下さい。



【研究会申し込み】

9. アンケートご協力をお願い

- ・本研究大会の総合討議におけるテーマの設定や、今後の会の活動の参考とするため、各学校の歴史総合の状況についてのアンケートを採らせていただきたいと思います。
- ・研究大会への参加／不参加にかかわらず、下記の URL または QR コードから質問にお答えいただけたら幸いです。

アンケート URL: <https://forms.gle/Ti2FcSDJkEgLGtkE7>



10. 講演

講師 植村 邦彦先生（関西大学経済学部 名誉教授）

社会思想史を専門として、資本主義世界システムをめぐる思想史や近代社会・市民社会思想史、近代ドイツの思想などについて研究されている。

主な著書に『市民社会とは何か－基本概念の系譜』（平凡社新書、2010）、『隠された奴隷制』（集英社新書、2019）などがある。

11. 報告・研究協議 「歴史総合ことはじめ」

報告：歴史総合の授業実践報告と報告を踏まえた研究協議

報告1 渡邊 大輔（北海道札幌西高等学校）

報告2 吉嶺 茂樹（北海道有朋高等学校・北海道遠隔配信センター）

報告3 未定（現在調整中）

司会：本間 靖章（北海道札幌南高等学校）

12. その他

- ・お申込みいただいた方には、**7月27日（水）までに**お支払い方法等のメールをさせていただきます。お支払いを確認後 **8月3日（水）までに**ログイン ID と資料を送信させていただきます。

もし、送信されてこなかった場合には、お手数ですがご連絡ください。

- ・ご不明な点等ございましたら、下記アドレスへメールにてお問い合わせください。

世界史研究会メールアドレス [sekaishiken\(a\)gmail.com](mailto:sekaishiken(a)gmail.com) (a)を@へ代えて下さい

事務局長 本間 靖章（北海道札幌南高等学校）